

おうちで家族とみてね ～遊びに伴う2つの危険を知ろう～



子どもは、遊びを通して自らの創造性や主体性を向上させていくもので、公園で遊ぶことはすべての子どもの成長にとって必要不可欠なものです。

遊びには危険が伴いますが、「リスク」と「ハザード」の2つに分け、リスクは適切に管理し、ハザードは除去するように努めなければなりません。

リスクって？

遊びの楽しさに伴う危険。「どのように対処すればよいか」を経験的に学ぶことで、やがて子どもは危険を予測して回避することができるようになります。

ハザードとは？

遊びとは関係なく、そこにあってはならない危険。遊びに不適切な服装、子どもが気がつかない遊具の壊れなど。おもわぬ事故につながる可能性があります。

子どもを見守ろう



- ①子どもの運動能力にあわせて「手が届く」「声が届く」「目が届く」位置から見守ってください。
- ②安全な遊び方を教えてください。

人のハザード



- ①からまりやすいヒモ、マフラー、ぬげやすい靴などを避ける。
- ②年齢に合った遊具で遊ぶ。
- ③ブランコなどの動く遊具に近づかない。など。

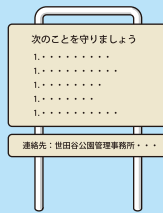
物のハザード



- 腐食、ネジのゆるみなどに気づいたら遊ばない。

このパンフレットは、公園を利用する皆様が自己の責任において注意できる事項を中心にまとめました。よく読んで、利用方法を守って安全に楽しく遊んでください。

世田谷区では定期的に遊具の点検を行っています。遊具などの施設に破損等があった場合には、公園を管理している世田谷区にご連絡いただくようご協力をお願いします。



連絡は、公園や緑道の中にある看板に表記してある『各公園管理事務所』までお願いします。

こうえん 公園 で たのしく あそぼう

1 みなさんがあそんでいるこうえんやひろばにはすべりだい、ブランコなどのゆうぐがあります。

2 たのしくあぜんにあそぶためにはルールがあります。



新型コロナウイルス感染症対策

【おねがい】



すいているじかにあそびましょう



たいちょうのわるいときはおうちにいましょう

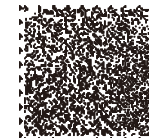


ほかのひととは2mはなれましょう



ひとがおおいときはマスクをしましょう

3 どんなことにきをつけたらよいか、どんなところがあぶないのかみんなでさがしてみよう。



このパンフレットは、こどもの利用を目的とした遊具を対象としています。
(参考文献: 『仲良く遊ぼう安全に』)
(社) 日本公園施設業協会



発行編集
令和4年7月
世田谷区みどり33推進担当部
公園緑地課
TEL: 03(6432)7908

こんな服そうはあぶないよ!



たのしく あそぶための きまりごと

1. 公園はみんなのものです。こわしたりよごしたりせず、たいせつにつかみましょう。
2. 自分にあつたゆうぐであそびましょう。
3. まえの人をおしのけたりしないで、じゅんばんをまもりなかくあそびましょう。
4. かみなりがなつたらあそぶのをやめましょう。
5. こわれたゆうぐがあつたら、あそばず、おうちの人にれんらくしましょう。
6. 知らない人にはついていかない。

事故がおきてしまったら!

すぐに
おとなの人に
しらせる

ひどいケガ人は
うごかさな
ようにする



すりきずは
みず
水で洗う

下から
のぼらない

かばんを
かけたまま
あそばない

おりぐちで
あそばない



うへに
立たない

てつぼう



すわつて
のる

スプリングゆうぐ

ひとり
でのる



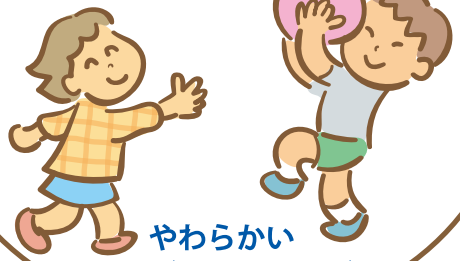
しょうきんし
使用禁止の
ゆうぐで
あそばない

使用禁止



ボールあそびのきまりごと

まわりに人がいない
ところであそぶ



やわらかい
ボールであそぶ

ひと
人にすなを
かけない

すなば

ガラスのかけら
にちゅういする

きれいにつかおう



あそんでいる
そばにいかない

ぬれたゆうぐは
すべりやすいので
ちゅういする



ブランコ

はりに
ぶらさがらない

とびおりない